

# 簡易震度計システム ビスキュー **VissQ** **-Lite** 【単独監視】

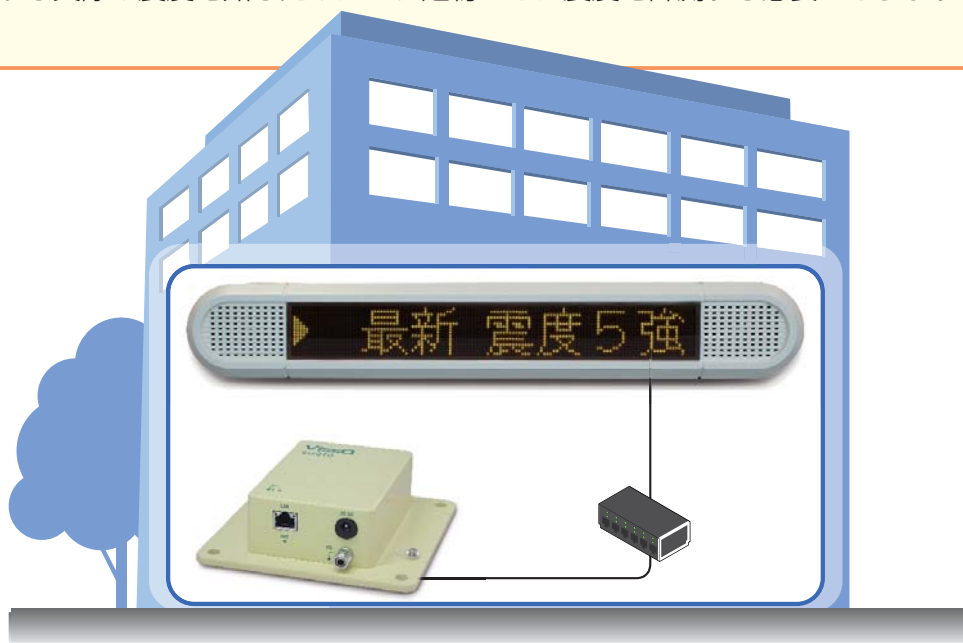
## 簡易震度計 SU010 / 表示器 VM010

**建物の揺れを測定してリアルタイムに震度を算出。  
見やすい LED 表示で被災状況が定量的に把握できます。**

建物が被災した時、建物を継続使用してよいのかどうかの確認には時間がかかります。

気象庁が発表している各地の震度は、気象庁が全国に点在させている観測地点の揺れの強さを示すものに過ぎません。また、地震動の強さは震源からの距離とその地盤の性質により様々に変わるだけでなく、同じ地震動でも建物の質量によって力の影響具合が変わります。

その建物における実際の震度を知らするためには、建物ごとに震度を計測する必要があります。



### 特長

▶ **共用部に震度を表示すれば、建物の利用者は揺れを定量的に判断できます。**

揺れを検知して表示器に最新震度と最大震度を表示します。

建物の共用部に表示器を置くことで、建物の利用者の誰もが定量的に揺れを捉えることができます。



▶ **建物ごとに震度を目安とした運用基準があれば、適切な指示が可能です。**

一般的に、建築基準法の新耐震基準<sup>\*1</sup>に従って建設された建物は、おおむね震度 6 強の揺れまでは人命に深刻な影響を与えるような状況にはならないとされており、「震度 6 強」を超えたか否かを判断の目安のひとつと捉えることができます<sup>\*2</sup>。

たとえば、

- ・「震度 6 強」であれば建物躯体は継続利用可能と判断する…
- ・「震度 7」であれば、建物管理者による調査・点検で安全が確認されるまでは外部に避難する…

といった判断の材料になります。

注：こうした運用基準は、当該建物の設計事務所・ゼネコン等と相談の上お決めください。

\* 1：1981年6月1日、即座の建物崩壊による人的被害を発生させないことを目的のひとつとして改正された建築基準法等の法令により規定された新しい耐震設計上の基準の一般呼称。

\* 2：「震度 6 強」以内であれば安全が保証されるということではありません。また、「震度 6 強」を超える地震が繰り返し発生した場合は想定していません。

# 簡易震度計システム VissQ -Lite (ビスキュー ライト) 【単独監視】

## ▼主な仕様

### 簡易震度計 SU010

|            |   |
|------------|---|
| 検出成分       | 3成分 (水平2成分、垂直1成分)   |
| 加速度センサー    | 静電容量型 MEMS センサー   |
| 測定レンジ      | ± 2G  |
| 振動数特性      | 0 ~ 50Hz ± 10 %   |
| 分解能        | 1mG   |
| 測定インターバル   | 10msec  |
| 強震指標演算     | 震度 (気象庁計測震度演算方式準拠)<br>最大加速度 (0.1 ~ 5.0Hz)                   |
| 通信プロトコル    | HTTP、HTTP クライアント、NTP クライアント                                 |
| 通信インターフェイス | 100BASE-TX (RJ45 コネクタ)                                      |
| 表示器接続台数    | 最大 5 台  |
| 使用電源       | AC-100V (AC アダプタ付属 DC-5V)<br>消費電力約 1.5W                     |
| 動作環境       | 温度: -20 ~ 70°C AC アダプタ -10~40°C<br>湿度: 20~80%Rh (但し、結露無きこと) |
| 外形寸法       | 約 140(W) × 140(D) × 45(H) mm                                |
| 質量         | 約 650g  |

※本地震計で気象庁の計測震度検定を受けることはできません。  
したがって気象庁検定合格を要件とする用途には使用できません。

### 表示器 VM010

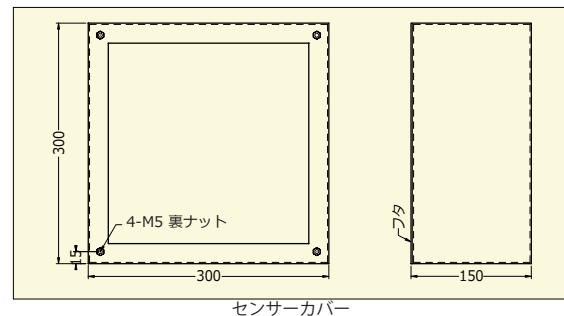
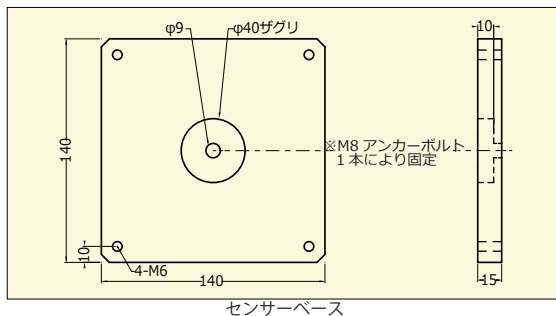
|            |  |
|------------|--|
| 接続機器       | 簡易震度計専用  |
| 通信インターフェイス | 10BASE-T/100BASE-TX (RJ45 コネクタ)                                      |
| 文字表示色      | 黄  |
| 文字サイズ      | 最大 64 × 64mm   |
| LED 個数     | 2048 個   |
| 表示開始レベル    | 震度 3 以上を検知した時  |
| 表示内容       | 待機時: 現在時刻 - 年月日時分秒<br>起動時: 最新震度、最大震度、<br>最大加速度値 (gal)<br>起動時刻 (月日時分) |
| 使用電源       | AC-100V (50/60Hz)<br>消費電力<br>待機時: 約 6.5W 動作時: 約 16W                  |
| 動作環境       | 温度: 0~40°C<br>湿度: 20 ~ 80%Rh (但し、結露無きこと)                             |
| 外形寸法       | 約 800(W) × 75(D) × 130(H) mm   |
| 質量         | 約 4kg  |

## ▼標準付属品

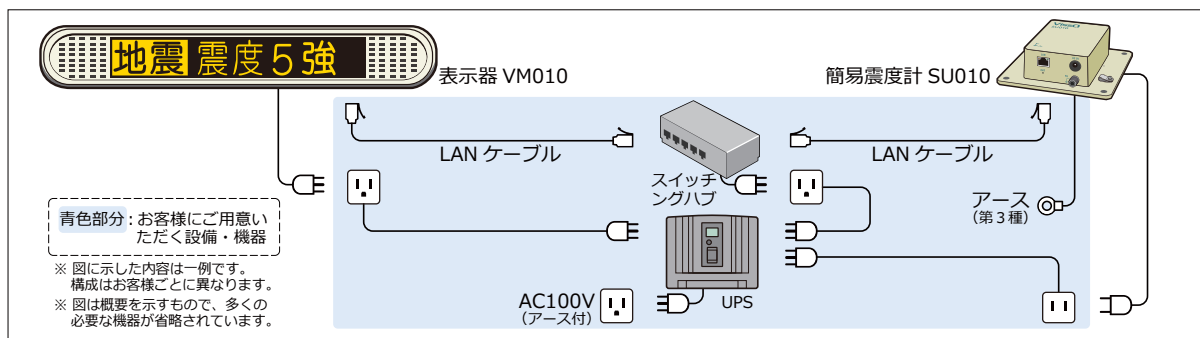
簡易震度計 SU010: AC アダプタ、ユーザーズマニュアル、保証書 / 表示器 VM010: ユーザーズマニュアル、保証書

## ▼別売品

センサーベース、センサーカバー、表示器取付金具 (サンワサプライ社製 CR-LA303)、  
スイッチングハブ (アライドテレシス社製 CentreCOM F5708TL V2 / F5705TX V2)、UPS (無停電電源装置: オムロン社製 BY120S 等)



## ▼システム構成例



注) 本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。  
※ この資料に記載された「震度」「計測震度」は、それぞれ震度相当値、計測震度相当値を示しています。  
※ この資料に記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。  
※ この資料の記載内容は 2015 年 12 月 18 日現在のものです。

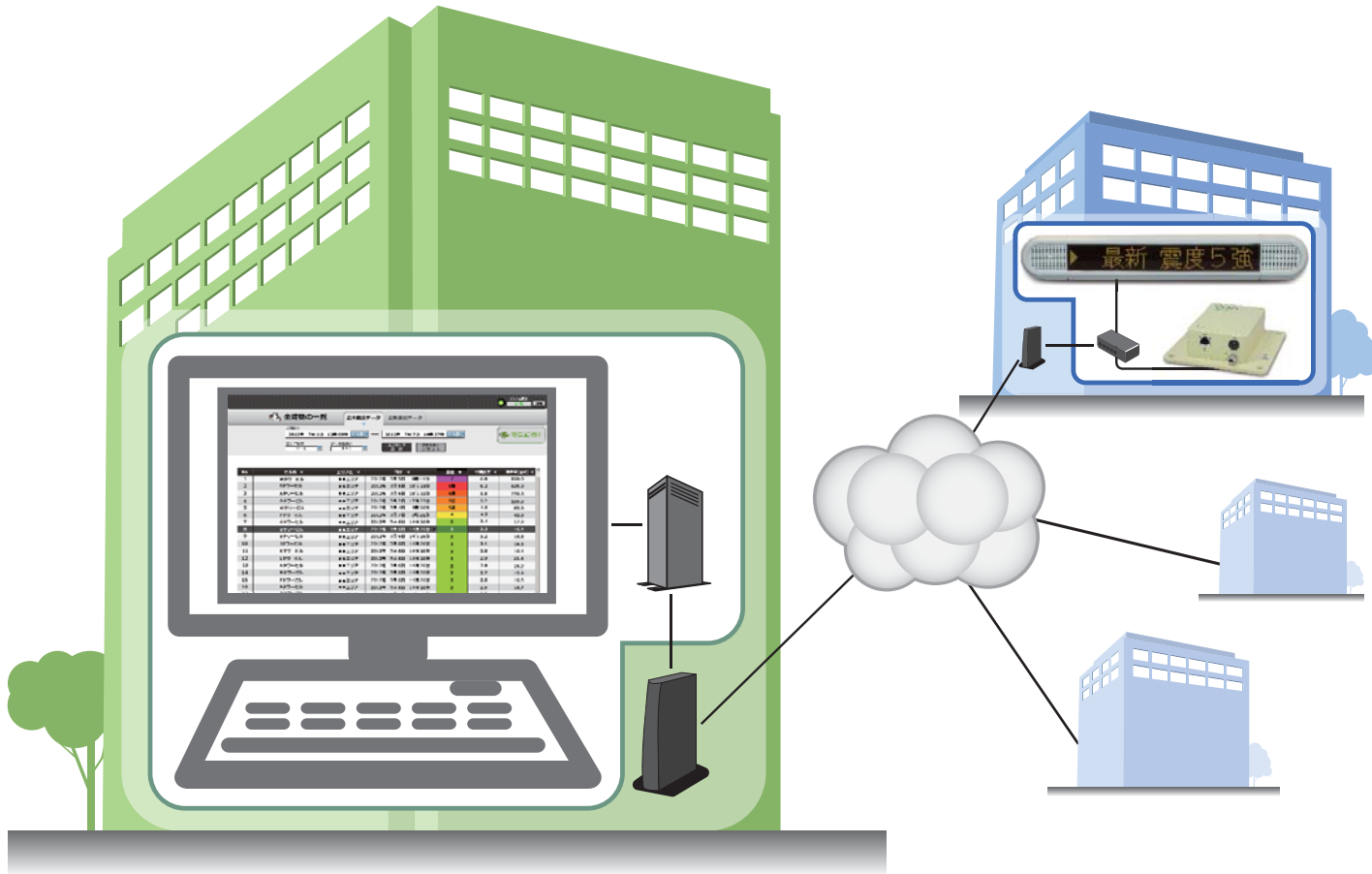
## 白山工業株式会社

〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 J タワー 10F  
TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096  
URL: <http://www.hakusan.co.jp/>  
E-mail: [support@hakusan.co.jp](mailto:support@hakusan.co.jp)

■お問い合わせは…

簡易震度計システム **VissQ** ビスキュー **-lite** 【グループ監視】

簡易震度計 SU010 / 表示器 VM010 / センター表示ソフト SH010



**グループ内各施設の被災状況をセンター側で集中管理。  
震災支援・復旧のための迅速な対策を可能にします。**

**特長**

▶ **地震発生時の当該施設の被災状況を把握**

広域に複数の施設を展開する組織や企業グループは、本システムにより、センター側（対策本部）で定量的なデータで示された各施設の被災状況を集中管理することが可能です。  
各施設の震度、計測震度、加速度 (gal) 値、通信途絶状況を把握できます。

| No. | ビル名    | エリア名  | 日付                  | 震度 | 計測震度 | 加速度 (gal) |
|-----|--------|-------|---------------------|----|------|-----------|
| 1   | Mタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 5日 8時 11分  | 7  | 6.8  | 850.0     |
| 2   | Iタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 5日 10時 24分 | 6  | 6.2  | 425.0     |
| 3   | Aタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 10時 32分 | 6  | 5.8  | 270.0     |
| 4   | Oタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 2日 17時 22分 | 5  | 5.2  | 135.0     |
| 5   | Wタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 4日 1時 56分  | 5  | 4.8  | 85.0      |
| 6   | Fタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 7日 9時 21分  | 4  | 4.2  | 42.0      |
| 7   | Gタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 3.4  | 17.0      |
| 8   | Uタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 3.3  | 16.9      |
| 9   | Bタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 3.2  | 16.8      |
| 10  | Jタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 3.1  | 16.5      |
| 11  | Kタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 3.0  | 16.1      |
| 12  | Lタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.9  | 16.4      |
| 13  | Aタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.8  | 16.9      |
| 14  | Nタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.7  | 15.9      |
| 15  | Eタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.6  | 16.5      |
| 16  | Pタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.5  | 16.7      |
| 17  | Qタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.5  | 16.6      |
| 18  | Yタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.5  | 16.3      |
| 19  | Sタワービル | ●●エリア | 2012年 7月 6日 14時 26分 | 3  | 2.5  | 16.3      |

▶ **施設対応の優先順位付けをサポート**

センター側で各施設の状況を定量的に判断し、対策の優先順位付けをサポートする表示画面を提供します。  
また、各施設の被災状況をエリア選択等の条件により選別した一覧で確認できます。



▶ **センター側から指示をテキストにて表示**

センター側で、各施設（単体、複数選択可）の表示器に最大 32 文字のテキストで指示等を送り、表示することが可能です。



▼スクロールしながらメッセージ表示



被災時に施設管理者が不在の施設に指示を発信できます。

（各施設使用者とともに作成した運用基準が必要です）

# 簡易震度計システム VissQ -Lite (ビスキュー ライト) 【グループ監視】

## ▼主な仕様

### 震度データ集約ソフト SH010-S

|        |  |  |
|--------|--|--|
| 機能     | グループ内の震度情報等を収集、管理<br>表示器の表示テキストを配信<br>データ閲覧ソフト SH010-V 機能も包含 |  |
| システム要件 | OS   | Windows Server 2008 R2                         |
|        | .NET Framework   | 4.0  |
|        | プロセッサ  | 2GHz 以上のマルチコアプロセッサ                             |
|        | メモリ  | 4GB 以上   |
|        | HDD  | 10MB 以上の空き容量、<br>1TB 以上のデータ保存領域、<br>RAID1 構成推奨 |
|        | 通信インターフェイス   | 100BASE-TX 以上                                  |
|        | ディスプレイ   | 解像度 1280 × 1024、<br>または解像度 1920 × 1080         |

### 震度データ閲覧ソフト SH010-V (オプション)

|        |  |                    |
|--------|--|--------------------|
| 機能     | データ集約ソフトから情報を受け、<br>グループ内の震度情報等を一覧表示   |                    |
| システム要件 | OS                                     | Windows 7          |
|        | .NET Framework                         | 4.0                |
|        | プロセッサ                                  | 2GHz 以上のマルチコアプロセッサ |
|        | メモリ                                    | 4GB 以上             |
|        | HDD                                    | 10MB 以上の空き容量       |
|        | 通信インターフェイス                             | 100BASE-TX 以上      |
| ディスプレイ | 解像度 1280 × 1024、<br>または解像度 1920 × 1080 |                    |

※本ソフトウェアの使用には、別途、震度データ集約ソフト SH010-S の動作するサーバーが必要です。

### 簡易震度計 SU010

|            |   |
|------------|---|
| 検出成分       | 3成分 (水平2成分、垂直1成分)   |
| 加速度センサー    | 静電容量型 MEMS センサー   |
| 測定レンジ      | ± 2G  |
| 振動数特性      | 0 ~ 50Hz ± 10 %   |
| 分解能        | 1mG   |
| 測定インターバル   | 10msec  |
| 強震指標演算     | 震度 (気象庁計測震度演算方式準拠)<br>最大加速度 (0.1 ~ 5.0Hz)                       |
| 通信プロトコル    | HTTP、HTTP クライアント、NTP クライアント                                     |
| 通信インターフェイス | 100BASE-TX (RJ45 コネクタ)  |
| 表示器接続台数    | 最大 5 台  |
| 使用電源       | AC-100V (AC アダプタ付属 DC-5V)<br>消費電力約 1.5W                         |
| 動作環境       | 温度: -20 ~ 70°C AC アダプタ -10 ~ 40°C<br>湿度: 20 ~ 80%Rh (但し、結露無きこと) |
| 外形寸法       | 約 140(W) × 140(D) × 45(H) mm                                    |
| 質量         | 約 650g  |

※本地震計で気象庁の計測震度検定を受けることはできません。  
したがって気象庁検定合格を要件とする用途には使用できません。

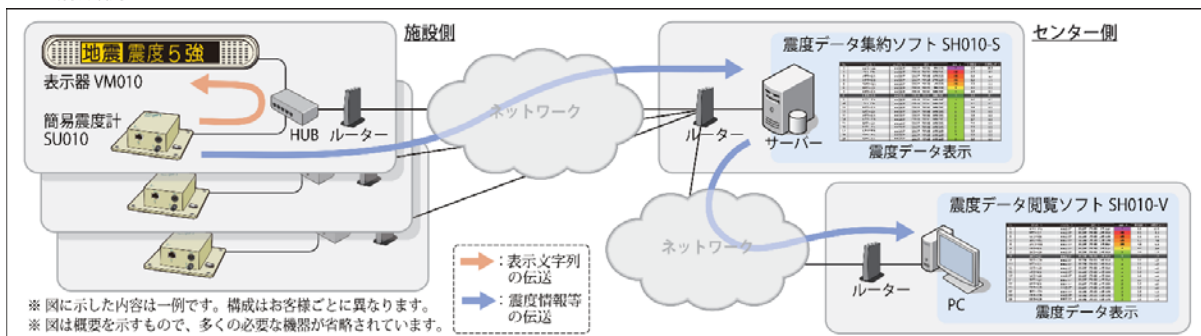
### 表示器 VM010

|            |  |
|------------|--|
| 接続機器       | 簡易震度計専用  |
| 通信インターフェイス | 10BASE-T/100BASE-TX (RJ45 コネクタ)                                      |
| 文字表示色      | 黄  |
| 文字サイズ      | 最大 64 × 64mm   |
| LED 個数     | 2048 個   |
| 表示開始レベル    | 震度 3 以上を検知した時  |
| 表示内容       | 待機時: 現在時刻 - 年月日時分秒<br>起動時: 最新震度、最大震度、<br>最大加速度値 (gal)<br>起動時刻 (月日時分) |
| 使用電源       | AC-100V (50/60Hz)<br>消費電力<br>待機時: 約 6.5W 動作時: 約 16W                  |
| 動作環境       | 温度: 0 ~ 40°C<br>湿度: 20 ~ 80%Rh (但し、結露無きこと)                           |
| 外形寸法       | 約 800(W) × 75(D) × 130(H) mm   |
| 質量         | 約 4kg  |

## ▼標準付属品

簡易震度計 SU010: AC アダプタ、ユーザーズマニュアル、保証書 / 表示器 VM010: ユーザーズマニュアル、保証書  
震度データ集約ソフト SH010-S: ユーザーズマニュアル / 震度データ閲覧ソフト SH010-V: ユーザーズマニュアル

## ▼システム構成例



注) 本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。  
※ この資料に記載された「震度」「計測震度」は、それぞれ震度相当値、計測震度相当値を示しています。  
※ ソフトウェアの販売は使用を許諾するものであり、所有権を含むその他の権利も譲渡するものではありません。  
※ この資料に記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。  
※ この資料の記載内容は 2015 年 12 月 18 日現在のものです。

## 白山工業株式会社

〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 J タワー 10F  
TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096  
URL: <http://www.hakusan.co.jp/>  
E-mail: [support@hakusan.co.jp](mailto:support@hakusan.co.jp)

## ■お問い合わせは…